

山梨市名誉市民台帳

1～4 は旧牧丘町名誉町民
5～10は旧山梨市名誉市民

| 整理番号 | 氏名 | 生年月日 | 選定年月日 | 功績事項 |
|------|--------------------------|-------------|------------|---|
| 1 | (故)上野 實 ウエノ ミノル | 明治26年12月3日 | 昭和48年5月17日 | 諏訪村長、県議会議員を経て、初代牧丘町長に就任以来連続3期12年在職。町の行政基盤の確立に努められた。 |
| 2 | (故)後藤 美誉志 ゴトウ ミヨシ | 明治9年2月27日 | 昭和48年5月17日 | 元校長(農業補修学校長併任)。勲五等瑞宝章を受章。 |
| 3 | (故)大村 主計 オオムラ カズエ | 明治37年11月19日 | 昭和48年5月17日 | 文化人、作詞家。「花かげ」はじめ牧丘第二小、笛川中学校歌、婦人会歌の作詞。郷土の文化人として、ふるさとの美しい自然を歌い上げ、住民の心に植えつけるとともに、町の文化向上に貢献された。 |
| 4 | (故)大宮山 昇策 オオミヤマ ショウサク | 明治25年2月5日 | 昭和48年5月17日 | 山光石油(株)、県信ビル(株)社長、山梨県信用組合理事長を歴任。牧丘町に人造り基金として220万円を寄付するなど青少年育成に貢献された。 |
| 5 | (故)根津 嘉一郎 ネヅ カイテロウ | 万延元年6月15日 | 平成11年1月18日 | 大正13年笛吹川に根津橋を架橋。昭和4年山梨小学校を建設。さらに山梨市を含む県下の小学校にピアノ等を寄贈。郷土開発、文化向上に貢献された。 |
| 6 | (故)小澤 儀明 オザワ ヨシアキ | 明治32年3月31日 | 平成11年1月18日 | 山梨市出身の県下初の理学博士。帝国学士院恩賜賞受賞。秋吉台石灰岩逆転構造の発見等、日本列島の成因に関する重要論文を発表した天才科学者。 |
| 7 | (故)古屋 俊一郎 フルヤ シュンイチロウ | 明治42年5月24日 | 平成11年1月18日 | 昭和29年初代山梨市長就任以来連続8期32年在職。山梨市の行政基盤の確立に努められた。 |
| 8 | (故)中村 太郎 ナカムラ タロウ | 大正7年1月2日 | 平成11年1月18日 | 県議会議員時代、またその後の参議院議員として豊富な政治手腕により市の懸案事業の実現に向け尽力された。 |
| 9 | (故)三枝 勇雄 サエグサ イサオ | 大正10年7月16日 | 平成11年1月18日 | 医学博士として地域医療発展の貢献。市長としては、財政健全化へ並々ならぬ努力をされ、活力あるまちづくりを目指し尽力された。 |
| 10 | (故)高田 清一 タカタ キヨカズ | 昭和5年2月6日 | 平成16年9月22日 | 平成2年市長就任以来連続3期12年在職。フルーツ公園民活区域の整備、駅前区画整理事業の推進、農工団地の整備等山梨市の産業・経済の振興に尽力された。 |
| 11 | (故)中村 照人 ナカムラ テルヒト | 昭和24年10月1日 | 平成22年1月6日 | 平成14年市長就任。平成17年3月22日新山梨市合併後市長2期歴任。市町村合併、根津記念館整備、新庁舎建設、街の駅やまなし建設等山梨市の産業・経済の振興に尽力された。 |
| 12 | (故)宮川 典子 ミヤガワ ノリコ | 昭和54年4月5日 | 令和元年9月27日 | 平成24年12月、県内初の女性衆議院議員に就任。以降3期に亘り衆議院議員を務めた。文部科学大臣政務官などを歴任。国政のみならず、市政推進にも貢献された。 |